

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 232 例
- 3 類感染症: 細菌性赤痢 5 例(感染地域:兵庫県 1 例、国内(都道府県不明)1 例、中国 1 例、インドネシア 1 例、中国/ドイツ 1 例)、腸管出血性大腸菌感染症 147 例(うち有症者 105 例、うち HUS 1 例、死亡なし)[感染地域:国内 142 例、インドネシア 2 例、中国 1 例、韓国 1 例、国外(国不明)1 例 国内の多い感染地域:大阪府(12 例)、京都府(11 例)、福岡県(9 例)、青森県(8 例)、東京都(8 例)、富山県(8 例)* **飲食店における集団発生を含む 年齢群:10 歳未満(53 例)、10 代(27 例)、20 代(24 例)、30 代(17 例)、40 代(5 例)、50 代(10 例)、60 代(3 例)、70 歳以上(8 例) 血清型・毒素型:O157 VT1・VT2(63 例)、O157 VT2(34 例)、O157 VT1(11 例)、O26 VT1(8 例)、O121 VT2(5 例)、O111 VT1(3 例)、O26 VT1・VT2(2 例)、O103 VT1(2 例)、O28 VT2(1 例)、O103 VT1・VT2(1 例)、O111 VT1・VT2(1 例)、145 VT1(1 例)、O153 VT2(1 例)、その他/不明(14 例)、腸チフス 1 例(感染地域:ネパール)、パラチフス 2 例(感染地域:ともにインド)
- 4 類感染症: E 型肝炎 1 例(感染地域:福島県、感染源:豚レバー)、A 型肝炎 1 例(感染地域:フィリピン)、デング熱 1 例(出血熱 感染地域:ベトナム)、日本紅斑熱 2 例(感染地域:鳥根県 1 例、宮崎県 1 例)、マラリア 1 例(熱帯熱 感染地域:ブルキナファソ)、ライム病 1 例(感染地域:北海道)、レジオネラ症 10 例(すべて肺炎型)[年齢群:30 代 2 例、50 代 3 例、60 代 4 例、90 代 1 例 感染地域:山形県 1 例、東京都 1 例、石川県 1 例、大阪府 1 例、愛媛県 1 例、鹿児島県 1 例、国内(都道府県不明)4 例]、レプトスピラ症 2 例(感染地域:ともに沖縄県、感染原因:川での遊泳 1 例、滝 1 例)
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 11 例(腸管アメーバ症 5 例、腸管外アメーバ症 5 例、腸管及び腸管外アメーバ症 1 例)[感染地域:国内 8 例、中国 1 例、フィリピン 1 例、ベトナム 1 例 感染経路:経口 4 例、性的接触 2 例(異性間 1 例、異性間、同性間不明 1 例)、不明 5 例]、ウイルス性肝炎 1 例(B 型 感染経路:性的接触 1 例(異性間)、急性脳炎 2 例(サルモネラ菌 1 例(2 歳)、病原体不明 1 例(20 代))、クリプトスポリジウム症 1 例(感染地域:北海道、感染源:動物の糞便)、クロイツフェルト・ヤコブ病 3 例(すべて孤発性プリオン病古典型)、後天性免疫不全症候群 11 例、無症候 9 例、AIDS 2 例)[感染地域:国内 9 例、国外 2 例(インドネシア 1 例、ブラジル 1 例) 感染経路:性的接触 8 例(異性間 1 例、同性間 7 例)、静注薬物常用 1 例、不明 2 例、梅毒 7 例(早期顕症 I 期 2 例、早期顕症 II 期 5 例)、破傷風 1 例(80 代)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例(遺伝子型:VanC 1 例_菌検出検体:血液、遺伝子型:不明 1 例_菌検出検体:胆汁)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ:定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(5.31)、静岡県(0.06)、長崎県(0.06)が多い。
 小児科定点報告疾患:RS ウイルス感染症は 204 例の報告があり、報告数は第 33 週以降増加が続いている。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 72%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では高知県(1.67)、長野県(0.98)、宮崎県(0.92)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は 3 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では鳥取県(2.11)、北海道(1.45)、富山県(1.34)、山口県(1.33)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 3 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大分県(7.3)、鳥根県(6.3)、鳥取県(5.6)、宮崎県(5.4)が多い。水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(0.97)、栃木県(0.77)、福岡県(0.77)が多い。手足口病の定点当たり報告数は 2 週連続で増加した。都道府県別では山形県(4.3)、秋田県(3.9)、岩手県(3.4)、宮城県(3.2)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では新潟県(1.20)、宮城県(1.03)、長野県(0.89)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では千葉県(0.10)、山口県(0.10)、熊本県(0.06)が多い。風しんの報告数は 10 例と増加した。都道府県別では大阪府 3 例、広島県 2 例、青森県、東京都、神奈川県、静岡県、兵庫県から各 1 例の順であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 31 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では新潟県(5.0)、長野県(3.8)、青森県(3.8)が多い。麻しんの報告数は増加し、16 都道府県から 76 例の報告があった。都道府県別では福岡県 22 例、大阪府 15 例、山梨県 11 例、京都府 7 例、千葉県 5 例、宮城県 4 例、北海道、埼玉県から各 2 例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では高知県(1.20)、秋田県(0.86)、宮崎県(0.75)が多い。
 基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は 2 週連続で増加した。都道府県別では沖縄県(1.7)、福島県(1.3)、宮城県(1.0)、鳥取県(1.0)が多い。成人麻しんの報告数は減少し、6 都道府県から 6 例の報告があった。都道府県別では、東京都、神奈川県、大阪府、愛媛県、福岡県、佐賀県から各 1 例であった。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
(定点当たり)																					
愛媛県		.1	.6	3.2	.6	.7	.3	1.5			2.1	.7		3.6		.2			.2		
近畿	香川県	.0	.1	.4	.3	2.5	.3	.1	.5	.8	.0	.4	.0	1.3							
	徳島県		.3	.3	.4	3.0	.3	.1	.7	.7	.0	.7		.2		.2					
	高知県			1.7	.4	2.0	.4	1.3	.8	.4		2.0		1.2	.1	.1					
全国	.1	.1	.3	.8	3.1	.4	.9	.3	.8	.0	.0	1.4	.0	.3	.0	.7	.0	.1	.3	.0	.0
北海道	.0	.0	.2	1.5	1.3	.3	.7	.3	.5	.0		2.8	.0	.2	.7			.1	.5	.0	.0
東北	.1	.3	.8	2.2	.4	3.1	.5	.8	.0	.0	2.7	.0	.3	.0	.3	.0	.0	.1	.2	.0	.0
関東	.0	.0	.2	.8	2.9	.4	.8	.2	.8	.0	1.2	.0	.2	.1	.8	.0	.1	.2	.0	.0	.0
甲信越北陸	.0	.0	.5	1.1	2.9	.4	1.2	.7	.8	.0	2.8	.1	.3	.0	.5	.0	.0	.0	.3	.1	.0
東海	.0	.0	.2	.6	3.2	.3	.5	.2	.9	.0	1.4	.3	.3	.0	.4			.0	.4		.0
近畿	.0	.1	.2	.7	3.1	.4	.4	.2	.7	.0	.8	.0	.3	.0	.4	.1	.2	.3			.0
中国四国	.0	.1	.5	.8	4.0	.4	.6	.4	.9	.0	1.1	.0	.4	.0	1.2	.0	.1	.2	.0		.0
九州沖縄	.5	.2	.5	.7	4.3	.6	1.2	.2	1.1	.0	1.0	.1	.4	.0	1.4	.0	.0	.2			.0

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。(9月12日集計) 愛媛県基幹感染症情報センター

全国 全数把握感染症 第36週 (2007.9.3 ~ 9.9)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																
		(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つが虫病	(19) Dengue熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ボツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症
第36週報告数	全 国	232		5	147	1	2	1	1					1	2					1	1	10	2	11	1	2	1	3		11				7	1		2
	四 国	愛 媛 県	8																				1							1							
		香 川 県				2																															
		徳 島 県	1			1																															
		高 知 県	3																																		
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	5			7																		1						1							
		東 北 道	21		1	27		1	1														1	2						1							
		関 東 圏	50		3	23	1	1							1							1	2	1	4			1	6					5		1	
		甲信越北陸	15			15																		2					1								
		東 海 道	30			7																		1						1					2		
		近 畿 圏	37		1	38																		1	2	1	2		2	1						1	
中国四国		34			7											1							1						1							1	
九州沖縄	40			23				1							1																						
週 推 移	全 国	36週	232		5	147	1	2	1	1				1	2					1	1	10	2	11	1	2	1	3		11				7	1		2
	35週	259	1	11	228	1			1					1	5				3			5	2	12	2			1	14	2			7	2			
	34週	274		17	181	2		1						3								9		12	7	1	1	1	14	1			11	3		2	
	33週	181		11	130	3				1				3	3					1	1	11	1	7			1	11					5		1		
2007年累積数	全 国	9065	10	356	2982	28	12	40	109	13	23	3	3	95	52	40	1	1		2	34	6	415	14	549	157	167	6	103	67	982	35	12		460	65	51
	四 国	愛 媛 県	156		3	17				1	1					2							4		2	1	1	5	1	7				5			
		香 川 県	64		1	8				1			3										2		1	1	1	1	1	3				4			
		徳 島 県	85		1	15										1							2		2			1	1	1			1				
		高 知 県	75			5				1															1	5		5	1	2		1	3	1			
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	304		2	44	1		9	6	10	1								1	1	17		16	5	5	2	5	15				9	3		1	
		東 北 道	568	2	13	225	3	2	3	10		3		39	1					2			28		30	8	10	3	5	31		2	20	6		3	
		関 東 圏	2284	5	177	845	11	7	7	34	3	8		3	8	26	1					22	4	118	4	236	44	56	2	29	22	486	22	3	179	21	28
		甲信越北陸	562		13	287	2	1	1	5					9	1							44	1	22	9	12	2	8	4	24	2		16	5	3	
		東 海 道	1398		52	187	3		14	11		3			4	4	5				1		63		60	10	5	11	6	141	2	1	75	4	9		
		近 畿 圏	1537	3	63	585	8	2	3	20		5			10	12	9		1		8		63		126	41	38	22	7	183	7	2	40	7	5		
中国四国		1000		28	223			2	9		2	3		6	2	11	1					41		21	29	13	1	18	11	37	2	1	32	1	1		
九州沖縄	1412		8	586			1	14		1			19	6	14							9	38	11	28	1	10	7	65		3	89	18	1			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。